

(案)

下北山村フットボールヴィレッジ基本構想・計画策定業務委託契約仕様書

1. 委託業務名

下北山村フットボールヴィレッジ基本構想・計画策定業務委託

2. 目的

昨年度、奈良県において策定された「奈良新『都』づくり戦略 2020」に示す「南部地域のゲートウェイとなる拠点づくり」に取り組むにあたり、取組方針である「奥大和構想ランドマップ」を策定した。

この「奥大和構想ランドマップ」に示す「スポーツ合宿誘致を中心とした拠点づくり」を推進するため、県では、小・中学生のサッカー合宿地として認知度が高く、県の南の玄関口にあたる下北山村において、高校・大学・JFL 等も含めたサッカー合宿を中心とする拠点「下北山村フットボールヴィレッジ」の整備・運営に取り組むこととしている。

本業務は、「下北山村フットボールヴィレッジ」整備・運営を進めるにあたり、その基本構想・計画の策定を目的としている。

3. 業務内容

(1) 業務内容

下北山スポーツ公園を中心としたエリアにおいて、「フットボールヴィレッジ」として必要である宿泊施設及びその他拠点施設の整備・運営を進めるために、下北山村フットボールヴィレッジの基本構想・計画を策定する。策定にあたり必要な以下の業務を委託する。

① 有識者へのヒアリング

- ・「奥大和ランドマップ」を基に、エリアブランディングに詳しい有識者等へ「下北山村フットボールヴィレッジ」全体に関するヒアリングを行う。
- ・宿泊施設や想定される拠点施設の整備、運営や誘致に対して詳しい有識者等へのヒアリングを行う。
- ・フットボールを中心とした拠点の運営や、事業展開（合宿誘致や人材育成、関係人口の創出等）に詳しい有識者等へのヒアリングを行う。

② 基本構想・計画の策定

- ・ヒアリング結果を踏まえ、基本構想・計画の策定方針や内容について県へ提案し、県からの意見を集約・調整して、次年度予定している「下北山村フットボールヴィレッジ」の基本設計業務や、予算要求資料等に活用できる基本構想・計画を策定する。
- ・基本構想・計画の中には、宿泊施設、その他拠点施設の具体的な整備方法の案及び、運営方法の案及び、誘致方法の案や、それぞれにかかる費用の概算を提示する。
- ・基本構想・計画の中には、フットボールヴィレッジ全体の運営体制の案及び費用の概算、事業展開（合宿誘致や人材育成、関係人口の創出等）の案を提示する。

- ・基本構想・計画書はイメージパースや、事例紹介等により見やすく、わかりやすくまとめ、A3カラー20枚程度で10部及び、データを収録した記憶媒体（CD-R等）を1部提出する。
- ・10月末までに中間報告書を提示する。

4. 委託業務の期間

契約日～令和3年3月26日（金）まで

5. 実績報告

事業成果を令和3年3月26日までに報告すること。